「文学のまち大津」フォーラム

本をひらく。まちがひらく。

文学を楽しむまち大津を目指して

読む、書く、語り合う。
その楽しさから、大津のこれからを考えませんか。



村井理子さんと考える 本と文学の魅力

翻訳家・エッセイストが語る、本を読む・書く愉しさ。

2026.12.6 sun

13:30-16:00 13:00開場

大津市役所 別館1階 大会議室

大津市御陵町3-1

参加無料 | 定員180名 | 事前申込優先

プログラム

1. はじめに｜佐々木雅幸 先生
2. 対談｜村井理子 氏 聞き手：森田恵奈 氏
3. 事例紹介｜加藤賢治 副学長（成安造形大学）
4. 話題提供｜流尾正亮 氏（岡山市）
5. パネルディスカッション

お申込み・登壇者紹介は 裏面へ

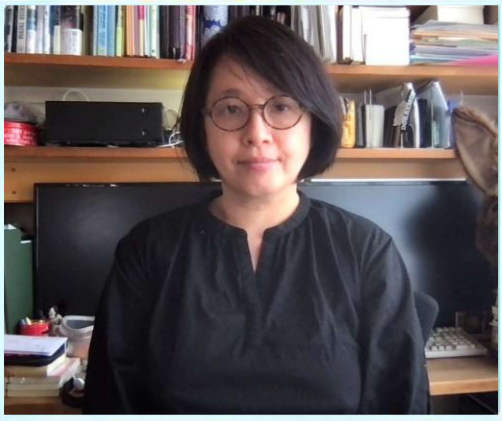
湖都の言の葉
文学のまち大津 City of Literature Otsu

主催：大津市（文化振興課）｜問合せ：077-528-2733

「文学のまち大津」フォーラム

本の愉しさから、まちの未来へ。

登壇者紹介



村井 理子氏

翻訳者、エッセイスト

対談／パネリスト

著書に『兄の終い』(CEメディアハウス)、訳書に『エデュケーション』(タラ・ウェストーバー著、早川書房)、『ゼロからトースターを作ってみた結果』(トーマス・トウェイツ著、新潮社)、ほか多数。



佐々木雅幸氏

静岡文化芸術大学
理事長兼学長

はじめに／パネリスト

大阪市立大学名誉教授。創造都市研究の日本とアジアにおける第一人者であり、創造都市ネットワーク日本の顧問として，ユネスコ創造都市ネットワークや全国各地の創造都市の取組を支援している。



加藤賢治氏

成安造形大学
副学長

事例紹介/ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ

2008年から成安造形大学附属近江学研究所研究員となり現在に至る。2021年4月から成安造形大学芸術学部教授。



流尾正亮氏

岡山市スポーツ文化局
文化振興課 主査

話題提供／パネリスト

2010年から岡山市役所に勤務。国際課、政策企画課等を経て、文化振興課に在籍。ﾕﾈｽｺ創造都市ﾈｯﾄﾜｰｸ事業を担当。



森田恵奈氏

対談・全体司会

滋賀県出身・在住。びわ湖放送やエフエム滋賀でニュースアナウンサーを担当。幼少の頃から読書好きで部屋の壁はほぼ本棚。歴史も好きで全国各地のお城イベントでも司会を担当。滋賀県の「彦根城世界遺産登録推進ナビゲーター」も務める。

当日のプログラム

01	はじめに	創造都市とは何か―文学のまち大津に向けて	佐々木雅幸先生
02	対談	翻訳家が読み解く、本を読む・書く愉しさ	村井理子氏
03	事例紹介	サン・ジョルディの日をはじめとした文学・文化プロジェクトの取組	加藤賢治副学長
04	話題提供	岡山市 文学による心豊かなまちづくりを目指して	流尾正亮氏
05	パネルディスカッション	文学を核とした都市の魅力創造と持続的なまちづくり コーディネーター：加藤賢治副学長　パネリスト：村井理子氏、佐々木雅幸先生、流尾正亮氏	

お申込み

参加無料｜定員180名｜事前申込優先

お申込みはQRコード（左記）、
下記URLからお申込みください。
https://questant.jp/q/bungaku_otsu2026

お問合せ先：市民部文化振興課
〒520-8575 市役所別館2階
電話番号：077-528-2733
ファックス番号：077-523-7855

日時・会場

2026年12月6日(日)
13:30－16:00（13:00開場）
大津市役所別館１階 大会議室
〒520-8575 大津市御陵町3-1

主催：大津市（文化振興課）｜問合せ：077-528-2733